

# 25 journal

society&business Tokyo25 journal

執筆協力 編集室システムU okamura.nobuyoshi@gmail.com

## 江戸時代 青梅が尺八の聖地だったと啓発 「青梅の尺八文化をつなぐ会」

### イベントで虚無僧行列(無形伝承練り行)



メンバーがそろって「青梅宿アートフェスティバル」に参加



青梅の街中を行く虚無僧行列(上) 稽古に励むメンバー

青梅市で開催される吉野梅郷梅まつりなどで、虚無僧姿の一団が尺八を吹き行列、まつりに味わいを加える。深編み笠に頭陀袋。時代劇の世界へ誘い込み、しばし日常を忘れ

青梅市で開催される



このころ全国の虚無僧寺は約120カ所を

多い。

80歳で最年長の加藤

和生さんは尺八を始め

て20年余り。「健康に

良いし、音色が何とも

言えず良い」と魅力を

語る。メンバーは、11

月3日には山梨県中央

市ふるさとまつり虚無

僧行列に参加する。式

典が行われる乙黒明暗

寺は鈴法寺と深い法縁

があった寺だという。

岡本さんは「尺八は世

界に広がる可能性をも

つ日本の文化。青梅の

まちづくりや観光の柱

になる事業を創出して

次代につなげていき

たい」と話す。

数え、青梅市新町にあ

れぞれが身近にある尺

八の会などで稽古を重

場として栄えた。だ

が、明治時代、神道と

仏教の分離を推し進め

る「廃仏毀釈(はいぶ

つきしゃく)」の中で、

普化宗は禁止され、鈴

法寺も廃寺となり、そ

の後、焼失した。

梅まつりとともに、

活動の場になるのが

「青梅宿アートフェス

ティバル」。今年は11

月16日〜17日に開催さ

れ、同会の出番は16

日。13時30分頃から青

梅駅・西分交差点・宗

徳寺門前・乗願寺門前

・勝沼ステージを回る

予定だ。

あきる野市深沢在

住の造形作家、友永

詔三さんが人形制作を

手掛けたNHKテレビ

の「プリンプリン物語

## あきる野市の友永さんが人形を制作 「プリンプリン物語」Eテレで再放送



1979年から3年間世界中を旅するもの。

同物語は、プリン

セス・プリンプリン

が、まだ見ぬ祖国を求

めて仲間といっしょに

世界を旅するもの。

1979年から3年間

世界中を旅するもの。

同物語は、プリン

セス・プリンプリン

が、まだ見ぬ祖国を求

めて仲間といっしょに

世界を旅するもの。

1979年から3年間

世界中を旅するもの。

同物語は、プリン

セス・プリンプリン

が、まだ見ぬ祖国を求

めて仲間といっしょに

世界を旅するもの。

1979年から3年間

世界中を旅するもの。

同物語は、プリン

セス・プリンプリン

が、まだ見ぬ祖国を求

めて仲間といっしょに

世界を旅するもの。

放送され、個性的なキヤラクターや社会風刺も盛り込まれた斬新なストーリーが話題を呼んだ。友永さんは、自身の作品を展示する「深沢小さな美術館」を開いている。展示作品の中には同物語の放送後、友永さんの元に戻った人形約200体以上を随時展示している。プリンプリンの仲間ポボン、オサゲ、カセイジン、怪人ランカー、ルチ将軍、名探偵シャーレック・マイホームなど当時の放送を知る人には懐かしいキャラクターが並んでいる。放送は毎週月曜22時50分〜23時20分。50話を予定する。友永さんは「再放送を通じ、物語とキャラクターファンの皆さんが懐かしい思いに浸り、当時は難しいと思われたストーリーも今ならなるほどと思ってもらえたらうれしい」と話している。入館料大人500円、小中高生300円。水曜・木曜休館。12月〜3月は冬季休館。問い合わせは042(595)0336へ。

## 旧車に囲まれ 愛情を注いで大切に乘る



テレビ番組の「愛車遍歴」にも出演した松永さん(左)

1996(平成8)年から「青梅宿アートフェスティバル」の一環として開催してきたもので、街中走



青梅宿懐古自動車同窓会が11月16日、TCNスポーツパーク永山(青梅市本町)で開催される。首都圏を中心に関東甲信越から旧車およそ130台が勢揃いす

行も行き、カーマニアの注目を集めるイベントだ。青梅市新町の松永栄さんは7年前から同窓会の代表を務め、イベントの案内から運営を担っている。子どもの時から車が大好きだった。美大を卒業後、日野自動車の

## 車が人生を豊かに 青梅宿懐古自動車同窓会代表 松永栄さん 青梅市新町

「車が人生を豊かにしてくれた。多くの人の交流の機会をくれる趣味です」と感謝する。

現在は初代シルビアやコスモスポーツ、トヨタスポーツ800、写真機など旧車4台がガレージと庭を占拠する。しっかりと手入れを行い、愛情を注いで大切に乘っているという。休日には気持ちよくドライブに出かけ、至福のときを過ごす。妻は「道楽だ」と言

デザイン部門に勤めた。その後、経営企画部門や総務部で仕事をしていた時はアーカイブ歴史担当を務めた。仕事は正に天職。車好きに拍車がかかり、これまで購入した車は40台を超える。BS日本テレビの「おぎやはぎの愛車遍歴」にも出演したほどだ。

デザイン部門に勤めた。その後、経営企画部門や総務部で仕事をしていた時はアーカイブ歴史担当を務めた。仕事は正に天職。車好きに拍車がかかり、これまで購入した車は40台を超える。BS日本テレビの「おぎやはぎの愛車遍歴」にも出演したほどだ。